日立リアルエステートパートナーズ健康経営への取り組み:「安全と健康を守ることは全てに優先する」

各種取り組み

- 健康診断（人間ドック）・歯科検診の受診
- 特定保健指導の実施
- 計画的な年休取得推奨
- ウォーキングイベント実施
- ストレスチェック実施
- インサイト実施（従業員意識調査）
- 禁煙プログラム実施

各種取組み状況に関する指標

- 家族も含めた受診率の向上
- 指導実施（参加）率の向上
- 年休取得日数の向上
- 参加者の増加（日立健保ほか）
- 回答率の向上、高ストレス者比率の低減
- 回答率の向上とエンゲージメント指標向上
- プログラム参加者の増加（日立健保など）

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

- 健康を意識して食事の選択や食べ方の工夫をする従業員の増加
- 健康を意識してアルコールとの付き合い方を工夫する従業員の増加
- 習慣的に軽く汗をかく運動を実施する従業員の増加
- 質の良い睡眠をとることを心掛ける従業員の増加
- 挨拶や声掛けなど仕事のストレスをためないようにコミュニケーションを図る従業員の増加
- 非喫煙者の増加

健康関連の最終的な目標指標

【生物学的リスク低減】
血圧
血中脂質
肥満
血糖値
既住歴

【生活習慣リスク低減】
喫煙
アルコール
運動習慣
睡眠休養

【心理的リスク低減】
主観的健康視
生活満足度
仕事満足度
ストレス

健康リスク」における「高」群の低下

健康経営で解決したい経営課題

生活習慣病や病気・ケガ、メンタルヘルス不調による生産性低下の防止

従業員一人ひとりが心身ともに健康に働ける職場の実現